

# 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成 19 年 6 月 18 日

施設名	高知県立埋蔵文化財センター	所管課室	文化財課
-----	---------------	------	------

## 1 施設の概要

指定管理者	高知県文化財団	指定期間	平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日
施設所在地	南国市篠原南泉 1 4 3 7 - 1		
事業内容	1) 施設管理 高知県立埋蔵文化財センターの施設管理 2) 出土文化財等資料管理 出土文化財、図書等の資料管理 3) 広報普及事業 ア 出前考古学教室 イ 公開考古学講座 ウ 展示公開事業（常設展示、企画展、速報展） エ 情報公開事業 オ 研修事業 カ 講師派遣・市町村発掘調査指導等		
施設内容	敷地面積 4,687.58 m <sup>2</sup> 施設 本館・北館・南館・収蔵庫（建築面積 2,083.18 m <sup>2</sup> ） 開館時間 8:30~17:30 休館日 土・日・祝祭日・年末・年始		
職員体制	指定管理者職員 6 名		

## 2 収支の状況

（単位：円）

		17年度（決算）	18年度（決算）	19年度（予算）
収 入	県支出金	82,840,026	68,600,405	68,189,000
	使用料・手数料	0	0	0
	その他	0	0	0
	収入計（a）	82,840,026	68,600,405	68,189,000
支 出	管理運営・事業費	20,187,795	30,257,275	29,606,000
	人件費	62,652,231	38,343,130	38,583,000
	その他	0	0	
	支出計（b）	82,840,026	68,600,405	68,189,000

### 3 利用状況

	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(目標)
年間利用者数(単位:人)	1,318	1,553	1,600
利用者意見等の反映	<p>利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>平成18年7月22日に考古学入門講座アンケートを実施。37名中31名から回答有り。来年度も実施してほしいとの回答が多かった。</p> <p>2006年8月9月、2007年2月に親子考古学教室アンケートを実施。合計で188名から回答があり、「夏休みの楽しい思い出になった。」「体験学習は貴重な経験になった。」としてこれからも続けてほしいとの回答が多かった。</p> <p>その他</p> <p>出前考古学教室の実施調査のアンケートを全国埋文センターに依頼し実施した。全国の87個所の埋文センターから回答有り(回収率78%)。63施設が出前考古学教室を実施。歴史学習の前半期、特に古代までを学習する時期に考古学講座を希望する学校がほとんどである。</p>		
その他特記事項	<p>出前考古学教室は、平成11年から実施しており、これまで実施した小・中学校が236校に及び、授業を受けた生徒数は延べ8997人である。18年度は、70校で実施し1772人が受講した。</p>		

### 4 平成18年度業務評価

項目	状況説明		
適正な管理運営の確保	建物については、清掃・警備等再委託の承認をしており、適切な管理がなされている。設備・機器についても日常業務の中で管理点検を行っており、故障等についても、協定にそって迅速に対応している。危機管理体制も災害対策処理要綱や消防計画により緊急配備体制等を確立し対応している。		
利用者サービスの維持向上	事務室受付に調査員を配置し、随時展示解説を行うなど利用者に対するきめ細かいサービスを実施した。また、企画展の開催期間中の8・9月及び速報展の開催期間中の、10月から3月は土曜日開館を行い利用者の利便を図っている。		
利用実績	四国地区埋蔵文化財センター巡回展とNHK大河ドラマと関連させた速報展の2本を企画展として実施し、その他常設展を行っている。展示入館者は夏休み期間中の利用が多く。その他の期間において、入館者の増加対策が課題である。		
収支の状況	当初予算からすると、人件費の増で契約変更を行った。精算では、経費支出額が922,595円の減となった。その内訳は、人件費の時間外と事業費の需用費に残が出ており、残額については戻入してもらった。		
総合評価	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td>企画展の展示方法や広報など指定管理者の努力で、入館者も目標を上回っている。広報普及事業も出前考古学教室や体験学習、公開講座など工夫され参加者にも好評であった。資料も遺物収蔵データベースを基に適切な管理が行われ、HPも随時更新されている。</td> </tr> </table>	A	企画展の展示方法や広報など指定管理者の努力で、入館者も目標を上回っている。広報普及事業も出前考古学教室や体験学習、公開講座など工夫され参加者にも好評であった。資料も遺物収蔵データベースを基に適切な管理が行われ、HPも随時更新されている。
A	企画展の展示方法や広報など指定管理者の努力で、入館者も目標を上回っている。広報普及事業も出前考古学教室や体験学習、公開講座など工夫され参加者にも好評であった。資料も遺物収蔵データベースを基に適切な管理が行われ、HPも随時更新されている。		

- 【評価の目安】 A : 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの  
 B : おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの  
 C : 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの  
 D : 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの